TOYOBO

TESTLIVER™ –Rat-

Rat Hepatocyte Organoid／３次元培養ラット肝細胞

(Code:TRHO-001)

取扱い説明書

＜ご注意＞
本製品の使用は研究用に限定されています。ヒトまたは動物への適用及び臨床診断への使用はできません。

本取扱説明資料を、ご使用の前に必ずお読みください。

１．製品内容

３次元培養ラット肝細胞（中空糸バンドル６セット、3cm長中空糸6本／バンドル）
※中空糸バンドルは容器内の培地に浸漬した状態でお届けしています。

２．製品の受け入れおよび保存

(1)製品が入荷したら直ちに開梱し、製品の本数及び輸送による破損が無いか、培地等の液漏れはないか、ご確認下さい。異常がある場合には直ちに、東洋紡バイオ事業部（Tel:06-6348-3786）までご連絡下さい。

(2)ラット肝細胞は、中空糸バンドル内に遠心充填され、生きた状態で培地に浸してお届けしております。
到着後直ちに培養ができるよう準備をし、到着した日のうちに必ず培養を開始してください。準備ができるまでは、室温 (約20-30℃)に保存してください(絶対に冷蔵保存はしないでください)。

３．培養に必要な機器、器具

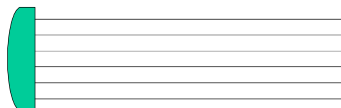
(1) 機器
- ① クリーンベンチ
- ② CO_2インキュベーター
- ③ 振盪器(CO_2インキュベーター内に設置)
- ④ その他必要に応じ、アスピレーター等

(2) 器具または器材(滅菌されたもの)
- ① 先細ピンセット２本(バンドルをつかむのに使用します、またタグ部がくっついている場合はピンセット２本を使用して引き離します)
- ② 培養容器(６穴プレートまたはφ35㎜シャーレが適しています)
- ③ ピペット
- ④ その他必要に応じ、マイクロピペット、チップ等

４．培養方法

中空糸バンドルお取扱いにあたって以下の点にご注意ください。

★中空糸バンドルは非常に折れやすいものですので、取扱いには充分注意してください。
★バンドルをつかむ場合には、必ずタグ部(シリコン接着部)をつかんでください。
★中空糸部全体に細胞が充填されていますので、中空糸部はつかまないでください。
★タグ部どうしはくっつき易くなっております。タグ部が重なってくっついている場合は２つのピンセットを用いて、無理にひっぱらず慎重に離してください。無理にひっぱるとちぎれる場合があります。
★ 中空糸は常に濡れた状態で乾燥させないようにご注意ください。



↑ **タグ部**　　↑ **中空糸部**

★以下の操作はすべてクリーンベンチ内で行なってください。

(1) 培養容器の準備

① ６穴プレート１枚またはφ35㎜シャーレ６枚を用意し、各ウェルまたはシャーレに２㎖づつ培地を入れます。

(2) 中空糸バンドルの取り出し

① クリーンベンチ内にてコンテナ容器周囲をエタノールで拭いて消毒します。

② チューブのキャップを静かに開けます。この時、培地に手が触れないようご注意ください。また培地をなるべくこぼさないようご注意ください。

③ 容器内の中空糸バンドルを滅菌ピンセットを使って取り出し、培養容器に移します。この時、必ずバンドルの上端部(タグ部)をつまんで取り出してください。

※タグ部が重なってくっついている場合は２つのピンセットを用いて、無理にひっぱらず慎重に引き離してください。無理にひっぱるとちぎれる場合がありますのでご注意ください。(万一、タグ部がちぎれましても培養性能には差し支えなく実験ができます。)

④ 各ウェルまたはシャーレに１つづつバンドルを入れていきます。

⑤ CO_2インキュベーター内にて旋回(振盪)培養します。旋回の目安は、毎分４５回転程度です。培地が徐々に攪拌されていれば大丈夫です。

⑥ 培地交換は、最初の３日間は毎日、その後は１日おきにおこなってください。

＊φ10㎝シャーレに培地を16㎖入れ、バンドルを１つまたは２つ入れた場合、３日間培地交換が不要となります。週末など培地交換が出来ない場合には、この方法を利用ください。

⑦ 培地交換の際、中空糸が乾燥しないよう注意してください。培地を除去したあとは、なるべくすみやかに培地を加えてください。

５．廃棄

実験終了後は、オートクレーブなどの滅菌処理をしてから廃棄してください。

TOYOBO

・本製品の使用は研究用に限定されています。ヒトまたは動物への適用及び臨床診断への使用はできません。
・本製品はﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏについては陰性であることを確認していますが、その他のｳｲﾙｽ検査を行っておりません。細胞の取り扱いには十分にご注意下さい。
・本製品の使用によって生じたいかなる事故あるいは損害についても弊社では責任を負いかねます。ご了承の上ご使用下さい。

製造元
東洋紡績株式会社
(大阪)バイオ事業部　〒530-8230　大阪市北区堂島浜二丁目２番８号
TEL：06-6348-3786　FAX：06-6348-3833
(東京)バイオ事業部　〒103-8530　東京都中央区日本橋小網町17番9号
TEL：03-3660-4819　FAX：03-3660-4951